

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】<http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
株式会社 ルネサス テクノロジ
問合せ窓口 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-509A/JA	Rev.	第1版
題名	SH7705 IrDA 使用時の制限事項	情報分類	使用上の注意事項		
適用製品	HD6417705F133, HD6417705BP133 HD6417705F133V, HD6417705BP133V HD6417705F100, HD6417705BP100 HD6417705F100,V HD6417705BP100V	対象ロット等 全ロット	関連資料 SH7705 グループハードウェア マニュアル(Rev.2.0) RJJ09B0075-0200H		

1. 不具合内容

受信時

FIFO 内蔵シリアルコミュニケーションインターフェース(SCIF)のチャネル 0 を IrDA として使用した場合、受信データを正しく受信できない場合があります。

送信時

FIFO 内蔵シリアルコミュニケーションインターフェース(SCIF)のチャネル 0 を IrDA として使用した場合、スタートビットが出ない場合があります。

2. 回避策

受信時

不具合を回避するために、IrRx 信号を、CKIO に同期化して SH7705 に入力してください(図 1)。

具体的には、HD74ALVC1G79 相当の IC を受光素子と IrRx 端子の間に挿入して下さい(図 2)。

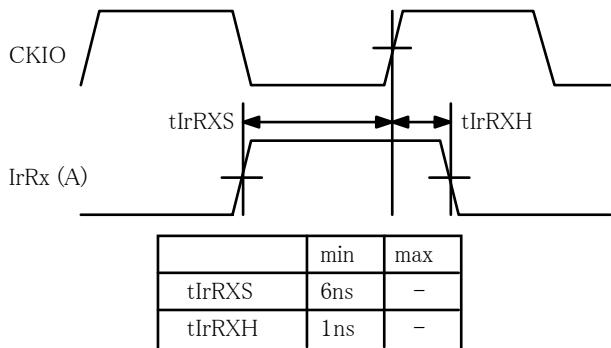


図 1 IrRx 信号の同期化入力

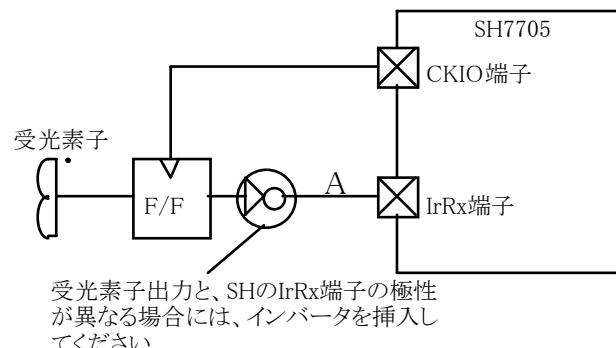


図 2 対策回路例

送信時

スタートビットが出ないことによりエラーが発生した場合は、IrDA 上位通信プロトコルで再送処理を行ってください。

- 以上 -